



回覧板

こだま

いわき市立好間第四小学校
学校だより地域版 第7号
令和7年10月24日（金）
文責 校長 渡辺 洋之

たくさんの応援、ありがとうございました！【学習発表会】

10月11日（土）、令和7年度の学習発表会が行われました。子どもたちがみんなで考えた今年のスローガンは「ふるさとに みんなの笑顔を とどけよう！」。これまで練習を重ねてきたりながら念佛踊りやよさこいソーラン、劇「感謝の思いと伝統を受け継ぐ」では夏の七夕祭りの様子を再現するなど、子どもたちは地域に古くから伝わる文化や行事の重みを感じながら、緊張感の中でも堂々と演じ切りました。どの子も自分の役割に責任をもち、学年を越えた仲間と一緒に、みんなで一つの作品を創り上げる充実感を味わうことができました。そして、学びの中で培ってきた知識や技能、表現力を発揮する中で、子どもたちの自信を育む貴重な学びの機会となりました。

当日は、たくさんの保護者様や地域の皆様、そしてご来賓の皆様方に活動を見守っていただき、子どもたちもいつも以上にやりがいをもって活動に取り組むことができました。ありがとうございました。



学校保健委員会～スマホやゲームとどう向き合う？生活習慣を考える～



9月25日（木）、学校歯科医を講師として迎え、学校保健委員会を実施しました。今回のテーマは「メディアとの上手な付き合い方～望ましい生活習慣の確立と視力低下等予防～」です。委員会では、スマートフォンやゲーム、タブレット端末などの情報機器に長時間接することによる視力低下や口腔などへの悪影響についてご指導をいただきました。また、不安やストレスなど精神面での影響も危惧されることも話題となりました。子どもたちにとっては、自分自身のこれまでのメディア利用を振り返り、時間を制限する工夫や生活習慣の改善について考える時間となりました。

見学学習（5・6学年）～郷土の産業をたずねる～



10月20日（月）、社会科の見学学習を実施しました。佐糠町にある常磐火力発電所では、発電までの仕組みや電力を安定に供給するための工夫や努力についてお話を聞かせていただきました。また、錦町のクレハいわき事業所では、ラップ製品やその他の樹脂製品が製造されるまでの流れを見学しました。環境保全や安全への配慮、地域貢献や地域間の交流活動にも会社を挙げて力を入れていることを知り、地元を一体となった事業を展開していることを学ぶ時間となりました。

